

電気通信大学 Pérovvia Tube シンポジウム

5.29^{13:00~} Fri

会場

e-Nexus

電気通信大学 東11号館
「Energy Co-creation Nexus」

これからの新しい
エネルギー社会の形

インターネット型
エネルギー社会



About Pérovvia Tube

MISSION

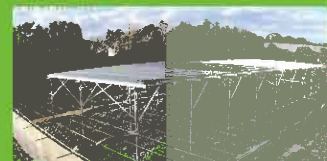
自律で繋がり、共創で拓く地域から
豊かな未来を先導

ACTION

ELSI実装型「共創進化型自律分散
エネルギー・ネットワーク」の確立

VISION

自律的に発展し続ける、国際的な
インターネット型エネルギー社会の実現



円筒形ペロブスカイト太陽電池

円筒形ペロブスカイト太陽電池は全方向からの光による発電量の増大、風圧耐性の向上、部分光の透過を可能にしている

Pérovia Tube

Pérovia Tube 社会実装への挑戦は、すでに国内各地で始まっています



壁面発電

キャンパス内の複数建物の壁面を用いて、設置方法や意匠性の研究、近接建物の影響評価などを実施しています。建物間連携のためのDCマイクログリッド構築も予定しています。



可搬式発電

すだれ状のモジュールによる可搬化の実証を行いました。屋外イベントの電源として、災害時の非常用電源としての活用を、地元自治体と連携して行っています。



固定式営農型発電

塩害や暴風など、厳しい条件下にある島嶼部におけるソーラーシェアリングの実証を行っています。農業と発電の共存だけでなく、信頼性や保守性に関する検討を行います。



簡易式営農型発電

簡易に設置することが可能で、農業への影響を少なく出来るソーラーシェアリングの実証を行っています。自由度高く設置出来る構造検討とその実証を行います。

Program

12:30 開場

13:00 Pérovia Tube シンポジウム 一般公開

第一部

- ・開会あいさつ（阪口 豊 電気通信大学理事 [研究戦略担当]）
- ・趣旨説明（横川 慎二 電気通信大学i-パワードエネルギー・システム研究センター センター長・教授/学長補佐 [J-PEAKS事業担当]）
- ・研究報告
 - 都市型太陽電池プロジェクト：壁面発電実証事業報告
（横川 慎二 電気通信大学i-パワードエネルギー・システム研究センター センター長・教授/学長補佐 [J-PEAKS事業担当]）
 - 営農発電プロジェクト：ソーラーシェアリング実証事業報告
（中村 雅規 電気通信大学i-パワードエネルギー・システム研究センター 特任研究員）
 - ペロブスカイト太陽電池の基礎研究の最新状況
（早瀬 修二 電気通信大学i-パワードエネルギー・システム研究センター 特任教授）
- ・Pérovia Tubeコンソーシアムについて
（横川 慎二 電気通信大学i-パワードエネルギー・システム研究センター センター長・教授/学長補佐 [J-PEAKS事業担当]）

15:00 学内実証環境見学会 一般公開

第二部

会場：東3号館非常階段実証、e-Nexus棟1階および前庭

16:00 Pérovia Tube コンソーシアム説明会

第三部

会場：e-Nexus棟3階会議室
対象：コンソーシアム加入希望者

要事前登録制

17:00 懇親会

第四部

会場：レストラン・ハルモニア（学生会館3階）
会費：4,000円

要事前登録制

※定員に達した場合は、締め切らせていただく場合がございます

主催

- 国立大学法人電気通信大学
- 電気通信大学i-パワードエネルギー・システム研究センター

事務局

電気通信大学
Pérovia Tube シンポジウム事務局
（研究教育マネジメント推進室内）
event@ura.uec.ac.jp

お申し込みはコチラ



<https://forms.office.com/r/DBi3dGRsE3?origin=IprLink>